

平成9年度 病虫害発生予察注意報 第2号

病虫害名： ハスモンヨトウ

対象作物： 野菜・花き類

1. 注意報の内容

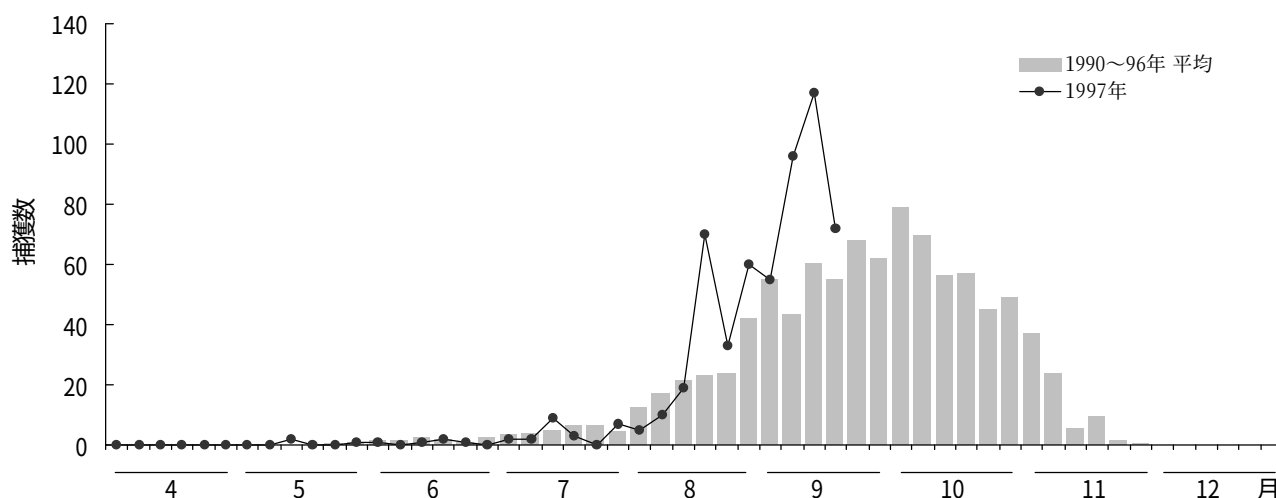
- (1) 対象地域 都下全域
- (2) 作物名 野菜及び花き類
- (3) 発生量 多い

2. 注意報発令の根拠

- (1) 立川市におけるフェロモントラップの雄成虫誘殺数は8月上旬から現在まで平年に比べ多い。
(第1図参照)
- (2) 各地のナス、ブロッコリー、サトイモ、ネギなどの露地野菜等で発生の多い圃場が認められる。
- (3) 本種は上記のほか多くの野菜・花を食害することが知られている。また本種の食害は露地では11月ごろまで続くと予想される。

3. 防除対策

- (1) 老熟幼虫に対しては薬剤散布の効果が劣るので、早期発見につとめ、若齢幼虫期に防除する。
- (2) 卵塊やふ化直後の幼虫集団は速やかに取り除く。
- (3) 主要作物のヨトウムシ等に登録のある主要薬剤は第1表のとおりで、その防除に準じて薬剤を散布する。



第1図 フェロモントラップにおけるハスモンヨトウ雄成虫誘殺数の推移（立川市富士見町）。

第1表 主要作物のヨトウムシなどに登録のある主要薬剤

系 統	薬 剤 名	ト マ ト	ナ ス	ピー マ ン	は く さい	か ぶ	キャ ベツ	ブ ロ ッ コ リ	ほう れん そう	ネ ギ	さ と い も
①有機リン剤	オルトラン水和剤	●	●		●		●	●			
	ディプテレックス乳剤		●			●	●				
	レルダン乳剤25		●		●		●				
	DDVP乳剤75	●	●		●	●	●	●			
②カーバメート剤	ミクロデナポン水和剤85				●		●				
	ラービン水和剤75				●		●			●	
	ラービフロアブル				●		●			●	
③合成ピレスロイド剤	アグロスリン水和剤	●	●	●	●		●				
	アグロスリン乳剤	●	●	●					●	●	
	アディオン乳剤	●	●	●	●		●	●	●	●	●
	トレボン乳剤	●	●		●		●			●	●
	マブリック水和剤20	●	●	●	●		●				
④脱皮阻害剤	アタブロン乳剤				●		●	●		●	
	カスケード乳剤	●			●		●				
	ノーモルト乳剤		●		●		●	●		●	
⑤クロロニコチニル剤	モスピラン水溶剤	●	●	●	●		●	●			
⑥BT剤	ガードジェット水和剤				●		●	●			
	トアロー水和剤CT				●	●	●	●			
①+①	ホスパー乳剤				●		●				
①+②	ホスクリン水和剤				●		●				
①+③	ハクサップ水和剤		●		●		●	●			●
②+④	フルアップ乳剤				●		●				

注1： ①+③，②+④等の記号は混合剤であることを示す。

注2： 使用の際は農薬のラベルをよく読み，安全使用基準を厳守する。